

あじさいネット OFF LINE 通信

2022.7
Vol. 43

Regional Health Information Network



九十九島水族館 海きらら（佐世保市）

会員様の声	情報閲覧施設 はたち耳鼻咽喉科クリニック 畑地 憲輔 先生	p.2
会員様の声	情報閲覧施設 ながさき内科・リウマチ科病院 坪井 雅彦 先生	p.3
会員様の声	情報閲覧施設 武井内科クリニック 武井 明 先生	p.4
お役立ち	情報提供病院 連絡先一覧	p.5-6
会員様の声	情報閲覧施設 秋櫻醫院 石田 一美 先生	p.7
会員様の声	情報閲覧施設 山祇診療所 菊池 俊輔 先生	p.8
会員様の声	情報閲覧施設 おおつる内科医院 大津留 泉 先生	p.9
ご案内	あじさいな人々／編集後記	p.10

現在の運用状況

- 患者登録数： 152,577 名
- 会員数： 1,737 名
- 情報閲覧施設数： 370 施設
- 情報提供病院数： 38 施設

(令和4年6月27日現在)

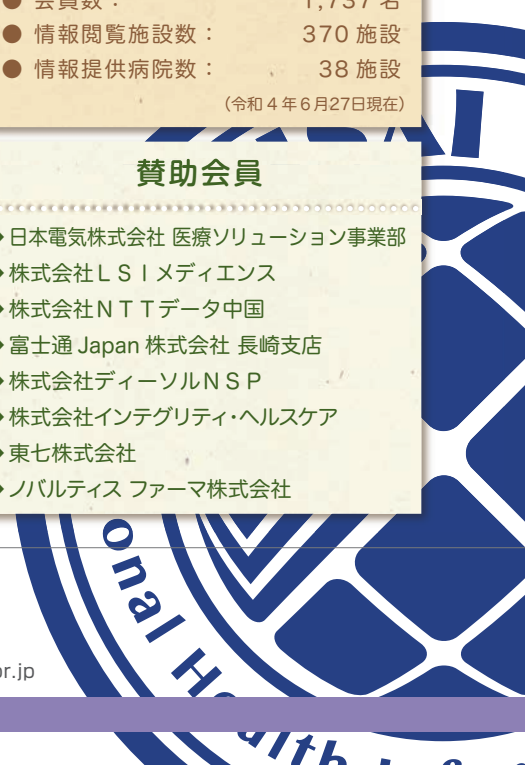
賛助会員

- ◆ 日本電気株式会社 医療ソリューション事業部
- ◆ 株式会社LSIメディアエンス
- ◆ 株式会社NTTデータ中国
- ◆ 富士通 Japan 株式会社 長崎支店
- ◆ 株式会社ディーソールNSP
- ◆ 株式会社インテグリティ・ヘルスケア
- ◆ 東七株式会社
- ◆ ノバルティス ファーマ株式会社



特定非営利活動法人
長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会（あじさいネット）

事務局：〒852-8532 長崎県長崎市茂里町3番27号（長崎県医師会内）
TEL. 095-844-1111 FAX. 095-844-1110 Eメール：aj-na@nagasaki.med.or.jp



あじさいネットを利用して、 患者さんやそのご家族の 不安軽減を図っていききたい

はたち耳鼻咽喉科クリニック 院長 ^{はたち} 畑地 ^{けんすけ} 憲輔 先生



平成30年
あじさいネット
入会

—— 実父の入院を機に、
更にへびユーザーへ

2021年8月に私の患者でもある父がみなとメデイカルセンターに入院しました。コロナ禍の入院であったため、面会制限がある中で父の入院は経験しましたが、今までも何度か父の入院は経験しましたが、今回の入院は今までは違う不安を強く感じました。それは、面会できないことによる不安のためでした。自分たちの目で患者をみて、担当医の方から病状説明を受けることで、患者家族は安心を得るのだということを改めて実感しました。

今回、あじさいネットを利用することにより、その不安を軽減することができたため、その経験をお伝えしたく、寄稿依頼を受けることにしました。

が、父の入院の際には今まで以上にへびユーザーになりました。日常診療の際には、患者さんの担当医の診療記録、検査データを拝見していましたが、父の入院中の状況を知るのには一番ありがたかったのは、看護師の看護記録とバイタル表でした。私もそうですが、医師は1日に1回から2、3回ぐらいの頻度で診療記録を書くことが多いと思います。一方、看護記録は、患者さんの状態が安定しなければ経時的に多く記載されていて、バイタル表と併せて確認していくと、病状の変化や推移を把握することに大変役立ちました。それらの多くの情報を得た後に、担当医からの病状説明を受けるとより具体的なやり取りを行うことができました。その後、私から家族へもしっかりと説明をすることができたため、家族も安心していたように思います。あじさいネットでも色々と情報を得ることができたためだと感謝しております。

—— かりつけ医への気軽さを
利用してもらい、患者さんの
不安軽減へつなげたい

父が退院した後、このような不安は私達だけが強く感じた訳ではないだろうと考えるようになりました。私は医師兼患者家族でしたので、あじさいネットでの情報を頻回に得ることができ、面会制限がなかった頃と同等程度、病状の把握ができましたが、一般の患者さんやご家族がそのような情報を

得る機会は、担当医からの病状説明の場だけで、担当医の方々の忙しい時間の中で病状説明を、患者さんやご家族が頻回に依頼することは、現実的には難しいと思っています。それに比べると、我々かかりつけ医に対しては、気軽に受診できたり、色々なことを聞きやすいと思っっている患者さんやご家族もいらつしやると思います。もし、かかりつけ医と入院施設の担当医がしっかりと連携を行い、ご本人及び担当医からの承諾が得られれば、あじさいネットで得た情報を利用し、かかりつけ医から患者さんの簡単な病状などを家族に説明などができるのではないかと考えています。そうすることで、患者さんやご家族もかかりつけのいつもの医師からの言葉で聞くことができ、面会できずに募る不安が少しは軽減できるのではないのでしょうか。

—— 患者さん情報の確認だけに
留まらず、色々な利用方法を
拡大検討してほしい

今まで患者さんの情報を確認するだけに利用していたあじさいネットを、患者さんへの説明に利用できる可能性もあるのではないかと感じた経験を今回事べましたが、現実的には色々な問題があると思います。しかし、色々な利用方法に拡大してきているネットワークですので、その一つにこのような利用方法も検討してもらえればと思っております。

はたち耳鼻咽喉科クリニック TEL. 095-878-3387 FAX. 095-878-3389 Email: hatachi-clinic@sage.ocn.ne.jp

《賛助会員様広告欄》

NEC

ともに奏で、ともに創る。私たちの未来。

私たちは世界中の人びとと協奏しながら、
先進のICTで、明るく希望に満ちた社会を実現していきます。

Orchestrating a brighter world

あじさいネットは医療従事者と患者様・ご家族を繋ぐ 有用なコミュニケーションツール

ながさき内科・リウマチ科病院 副院長 ^{つばい}坪井 ^{まさひこ}雅彦 先生



平成27年
あじさいネット
入会

あじさいネット入会のきっかけ

2015年3月に開催された『第1回長崎クリティカルパス協議会』において会長の松本武浩先生よりあじさいネットのお話を伺い、日常診療において非常に有用であると感じました。その後、あじさいネット入会申請と運用講習会の受講を経て同年7月1日より利用しています。

あじさいネットを患者様に説明すると積極的に同意してくれる

当院はリウマチ・膠原病内科に特化した医療機関ですが、専門外の疾患や入院治療、手術療法が必要な患者さんは情報提供病院（基幹病院）様をお願いしています。患者さんが精査・加療を終えて再診された際、詳細な経過や画像・検査所見を閲覧でき、あじさい

ネットは患者さんと診療過程を情報共有できる素晴らしいツールです。一方、ありがたいことに情報提供病院様から関節リウマチや膠原病が疑われる患者さんをご紹介いただくケースが増えており、当院初診時には、ほぼ全員の方に診察の途中であじさいネットについてご説明し、診療経過を患者さんと情報共有したい旨をお話しています。ほとんどの方が積極的にあじさいネット閲覧に同意してくださり、詳細な診療情報を入手できることから、その後の診療がスムーズに進みます。患者さんやご家族は専門用語を正しく理解して確実に記憶しておくことが難しく、あじさいネットで得られた情報を改めてかみ砕いてお話しすると、「ああ、そういうことだったんですね。…」といった反応をなさることもしばしばあります。このようにあじさいネットは詳細な診療情報を得られるのみでなく、患者さんやご家族とのコミュニケーションを円滑にするのにも有用なツールだと思えます。

あじさいネットを通じて専門領域の先生方の診療情報を共有する

関節リウマチや膠原病には、しばしば呼吸器病変、消化器病変、腎病変、神経病変などが合併することから、各専門領域の先生方にご診療をお願いするケースがよくあります。また、ステロイド剤や

免疫調整剤、分子標的薬などは事前の感染症、悪性腫瘍スクリーニングが重要です。感染症や悪性腫瘍が疑われる際には治療開始前に専門領域の先生方にご精査をお願いし、治療開始後も継続してfollowしていただいたりします。あじさいネットを通じて専門領域の先生方のお考えや治療方針をリアルタイムで閲覧できることはとても心強く、あじさいネットの素晴らしさを再認識する瞬間でもあります。

あじさいネットは自身の診療の質を高める

コロナ禍でWeb会議が常態化し、従来にはなかった地方での公演会でリウマチ診療についての講演をすることが増えてきました。最近のリウマチ診療では、呼吸器病変や腎病変を合併した症例や高齢の症例で他科との連携をいかに緊密に図っていくかということが課題となっており、講演時に病診連携について議論することも増えました。講演中あじさいネットに触れることもありますが、他の地域でここまで完成されたシステムはなく、うらやましいといわれています。

このように、あじさいネットは診療時のコミュニケーション、他科との連携において有用なツールであり、自身の診療の質を高めるために更に活用していきたいと思っています。

ながさき内科・リウマチ科病院 TEL.095-822-3151 FAX.095-821-1562 Email: mt1534@ijmio-mail.jp

《賛助会員様広告欄》

ヘルスケアの未来を変えていく。

株式会社LSIメディエンス

臨床検査 / 健康診断サポート / 診断薬・機器 / 創業支援 / 環境リスク評価 / 食の安全サポート / ドーピング検査

〒101-8517 東京都千代田区内神田一丁目13番4号



あじさいネットで可能となった リモート術前血糖コントロール

武井内科クリニック 院長 ^{たけい あきら} 武井 明 先生



平成25年
あじさいネット
入会

開業とほぼ同時に入会し
利用が始まる

私は、主に糖尿病、内分泌疾患の診療を行っています。平成24年3月に開業しましたが、あじさいネット参加希望アンケートを受け取ったのが平成24年6月でしたので、開業とほぼ同時にあじさいネットに参加し利用させていただいております。

糖尿病の
病診連携には不可欠

当院でのあじさいネットの主な利用方法は、①初診の患者さんの病歴の確認、②当院から基幹病院へ紹介した患者さんの経過の確認、③当院と基幹病院とを併診している患者さんの治療状況の確認等です。①は基幹病院からご紹介いただいた患者さんで、診療情報

提供書に記載されていないことを知りたい場合や、基幹病院へ通院されていた患者さんが診療情報提供書を持たずに当院を受診された場合に病歴を確認するのに利用しています。②は糖尿病初回診断の患者さんの糖尿病教育や、血糖コントロール不良患者さんの血糖コントロールを依頼した患者さんの経過の確認、甲状腺結節の穿刺吸引細胞診を依頼した患者さんの結果確認のために多く利用しています。③は例えばステロイド剤やホルモン剤等血糖値に影響する薬剤を他院で処方されている患者さんでは、それを確認しながら糖尿病の治療を行うのに利用しています。

以上のように糖尿病診療においては、血糖コントロール、合併症検査、治療等のための他院との連携は不可欠で、それを円滑に行うためにあじさいネットはとても重要なツールです。ただ、正直に申しまして以前はその利用頻度にはムラがあり、頻回に利用することもあれば、長期間利用しないこともあるという状況でした。

あじさいネットを利用した
リモート術前血糖コントロール

ところが2021年8月からあじさいネットの新たな利用方法が加わりました。長崎労災病院からのご依頼で、緊急手術が必要な患者さんの術前血糖コントロールの

お手伝いをするこことなりました。骨折等で緊急入院となった患者さんに未治療の糖尿病や、治療中でもコントロール不良の糖尿病がある場合に、病院へ出向くことなくあじさいネットを利用してリモートで術前血糖コントロールを行っています。毎日数回あじさいネットを開いて患者さんの血糖値を確認し、必要に応じて血糖コントロールの指示の変更を行っています。あじさいネットを利用することで患者さんの血糖値や食事摂取状況等がほぼリアルタイムで確認でき、あたかもその病院に勤務しているような感覚で血糖コントロールを行うことができま

す。2022年1月までに4例の術前血糖コントロールを行いました。比較的順調にコントロールできたと考えています。これはあじさいネットがなければ絶対にできなかつたことで、改めてあじさいネットの有用性を痛感しています。

動物に癒される休日

昨年還暦を迎えました。5人の子供たちが徐々に自宅からいなくなるのと入れ替わりに、猫が徐々に増えていきました。現在は犬1匹、猫6匹と暮らしています。休日はそれぞれ個性的な性格の犬、猫たちに癒されています。

武井内科クリニック TEL. 0956-22-8733 FAX. 0956-22-8725 Email: takeinaikac@yahoo.co.jp

《賛助会員様広告欄》

NTT DATA



あじさいネット会員様向け
Wi-Fi 接続でもオンライン資格確認

オンライン資格確認 は NTT データ中国の「おまかせパック」をご利用ください

オンライン資格確認接続サービスは
Wi-Fi 接続でもご利用可能です

医療情報化
支援基金対象
(補助金)

おまかせパックをお申し込みで
WiFi 機器をプレゼント中!



NTT データ中国「オンライン資格確認」接続サービス推進事務局
お電話: 082-567-4810 メール: onshi@its-center.net



あじさいネット説明同意書の送付先一覧

AJISAI NET

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2022年7月現在：情報提供病院 38 施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
県央・佐賀・島原	国立病院機構 長崎医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-731-063	0120-731-062
	市立大村市民病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-378-375	0957-52-1800
	国立病院機構 長崎川棚医療センター 地域医療支援センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-82-2970	0956-82-3121
	諫早総合病院 医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-1388-35	0957-22-1380
	貞松病院 地域医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-54-1165	0957-54-1161
	愛野記念病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-36-7072	0957-36-3950
	諫早記念病院 医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-22-2903	0957-22-0370
	日赤長崎原爆諫早病院 医療連携室 (平日 8:30-16:30 土 受付なし)	0957-43-2870	0957-43-2111
	南野病院 地域医療連携室 (平日 9:30-16:30 土 受付なし)	0957-54-8752	0957-47-5200
	宮崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-25-7053	0957-25-4800
五島・吉岐・対馬	国立病院機構 嬉野医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-473-489	0954-43-1213
	長崎県島原病院 地域医療支援センター (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-63-6544	0957-63-1145
	長崎県上五島病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0959-52-8150	0959-52-3000
	長崎県五島中央病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0959-75-0657	0959-72-3181
	長崎県吉岐病院 地域包括健康増進センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0920-47-1136	0920-47-1135
	光武内科循環器科病院 地域連携課 (平日 9:00-16:30 土 受付なし)	0920-48-1655	0920-47-0023
	長崎県対馬病院 地域連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-765-191	0920-54-7172

《賛助会員様広告欄》

東七は「健康」をテーマに、医薬品の安定供給と医療機器販売、介護サービス支援を通じて、地域医療の発展に貢献する『総合ヘルス・コーポレーション』を目指しています。

2021年 東七は、創業115周年を迎えました。
～Since1906～

総合ヘルスコーポレーション
TOSHICHI
東七株式会社

本社所在地 〒857-0192 長崎県佐世保市瀬戸越4丁目1318-1 TEL 0956-41-0777 介護サービス 0956-37-6000



あじさいネット説明同意書の送付先一覧

AJISAI NET

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2022年7月現在：情報提供病院 38 施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
長崎 地 域	光晴会病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-573-632	095-857-3563
	十善会病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-801-2590	095-801-2599
	長崎大学病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-819-7305	095-819-7930
	長崎みなとメディカルセンター 患者総合支援センター (平日 8:45-17:00 土 受付なし)	095-821-1116	095-822-3251
	日赤長崎原爆病院 病診連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-845-262	0120-845-261
	済生会長崎病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-827-7025	095-827-7021
	聖フランシスコ病院 地域連携科 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-845-7600	095-846-2553
	井上病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-849-6622	095-844-1281
	長崎記念病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-871-1510	095-871-1515
	長崎北病院 診療録管理室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-886-8707	095-886-8700
	虹が丘病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:30)	095-856-1102	095-856-1112
	上戸町病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-832-5616	095-832-5615
	国立病院機構 長崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	095-808-0176	095-824-2788
	重工記念長崎病院 地域連携・入退院支援センター (平日 8:30-17:00 土 8:30-11:30) ※ 第2・第4土曜のみ受付	095-801-5520	095-801-5517
	長崎北徳洲会病院 医局 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-813-5862	095-813-5861
長崎百合野病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-857-057	095-857-3366	
県 北	佐世保市総合医療センター 地域連携センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0956-24-0474	0956-24-1515
	佐世保中央病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:30 土 8:30-12:00)	0800-7000-070	0120-33-8293
	佐世保共済病院 医療連携室 (平日 8:30-17:30 土 受付なし)	0120-12-2067	0956-22-5136
	長崎労災病院 地域医療連携室 (平日 8:15-17:00 土 受付なし)	0120-666-437	0956-49-2191
	青洲会病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0950-57-2151	0950-57-2161

患者さんの入院中の経過を確認する事は、 ご本人ご家族の安心となり 自分自身の学びとなる

秋櫻醫院 院長 ^{いしだ かずみ} 石田 一美 先生



平成16年
あじさいネット
入会

通院に困難を抱える患者さんのため、あじさいネットスタート時から入会

私があじさいネットに入ったのは、平成16年、あじさいネットがスタートした時です。

秋櫻醫院は、平成9年に開院しましたが、開院の時から在宅療養を支援することを目的としていました。というのは、主人のさくらクリニックに患者さんが通ってくるのを見ているうちに、自分で通えない患者さんはどうしているのだろうと思ひ、通院に困難を抱えている患者さん、在宅療養中の患者さんの生活を支援するために開院しました。

あじさいネットで患者さんの曖昧な記憶を補い、かかりつけ医からの説明で安心となる

医療から生活を支援するために、患者さんの病歴はとても大事です。最初にどうして在宅療養を

するようになったのか、その経緯を尋ねるのですが、経過が長かったりすると、ご本人やご家族の記憶も曖昧になってしまうことも多いのです。そんな時、あじさいネットを閲覧しますが、医師カルテやサマリーなどから不確かな部分が確認出来ることも多いです。また、在宅療養の多くの患者さんが介護保険を使っており、介護保険の主治医意見書の記載を求められる時にもとても役に立ちます。ご存じのとおり、主治医意見書には「生活機能低下の直接の原因となっている傷病または特定疾病の経過及び投薬内容を含む治療内容」の記載が必要で、病歴をよく知らないと書けません。また、在宅療養から入院になった時には、経過を拝見させて頂いたりします。

ご家族が治療方針の選択について迷って相談される時には、患者さんの状況を確認させて頂いた上で相談に乗ります。患者さんが退院される時、入院中の経過をあじさいネットで詳しくかかりつけ医が知っていること、ご本人ご家族は自ら伝えることも不要ですし、安心のようです。

地域のかかりつけ医をしていると、ご夫婦が共に患者さんのことでもあります。ご夫婦のどちらかが入院された時、コロナ禍で面会もままならない中入院中の様子を伝えてさしあげたり、病院で主治医から受けた説明の要旨を簡単に伝えてさしあげると安心されます。

更に、紹介した患者さんの経過を追うことで、治療方法の変化や進化を私自身が学ばせてもらうこ

ともあります。

余暇はアナログな日本文化を満喫し、早朝ヨガでストレッチ

あじさいネットには初めから参加させて頂いています。実は、私はパソコンやインターネットが苦手です。

私の好きなことは、お茶や着物、焼き物などで、デジタル化し難いものばかりです。

コロナ禍では、お茶のお稽古も休み、着物を着る機会も、焼き物を見に行く機会も奪われてしまいました。本を見るだけでも楽しめます。時間が過ぎるのも忘れて一人楽しい時間を過ごします。本だけで楽しめるなんて、家族にはよくわからないようですが…

お茶は、高校の頃友人に誘われて始めましたが、その後私を着物や焼き物など色々な日本文化に誘なってくれました。

また、若い頃は全く運動していませんでしたが、四十肩になつたのをきっかけに、これではいけないと始めたストレッチは、最初は休んでばかりでしたが、今では毎日目標に、小さなカレンダーにストレッチをした日は丸をつけています。中々目標通りにはいきませんが、そんなこと気にしません。5年前からは、早朝ヨガも誘われて始めました。今では、体を動かす楽しさもわかって来ました。還暦も過ぎ、これからの初めて経験する高齢期も、お茶やストレッチで楽しく過ごして行きたいと思っています。

秋櫻醫院 TEL. 0957-53-9990 FAX. 0957-53-9981 Email: kazumi-cosmos@zpost.plala.or.jp

《賛助会員様広告欄》

私達はグループ一丸となって、長崎力を最大限活用し、企業理念の実現を目指します。

臨床検査向けシステムの開発において、最適で最高のシステムをお客様にご提供いたします

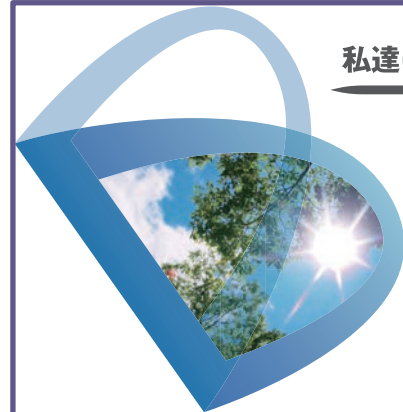


D-solution ディーソールグループ

株式会社ディーソールNSP

代表取締役社長 今村 勇雄

〒850-0057 長崎県長崎市大黒町 11-8 長崎東京生命館7階 Tel: 095-821-4361 Fax: 095-821-4362



基幹病院とのシームレスな連携実現と自身のアップデートに欠かせないシステム

山祇診療所 院長 ^{きくち} 菊池 ^{しゅんすけ} 俊輔 先生

戦前からある診療所で地域の医療へ役立てるよう奮闘

はじめまして。あじさいネット会員の菊池です。専門は糖尿病・内分泌です。

佐世保に5年前にやってきて山祇診療所という小さな診療所で働いています。もともと戦前からある診療所で、私で6代目院長です。生活習慣病を中心とした一般診療から認知症フォローや検診、予防接種に発熱外来と地域の医療機関としてみなさんの役に立てるよう頑張っています。

この原稿を書いている時点ではCOVID-19の流行が非常に盛んで、次々と新しい株が登場し、医療をはじめ社会の変革が大きく進んでいます。治療薬の登場、ワクチンなど数週間で状況が激変するため、知見をわずかなサイクルで

アップデートする必要性に迫られています。それに伴って医院の設備もアップデート出来たら嬉しかったのですが、私の所は小さな診療所のため十分な隔離スペースや導線を確保するのが困難で、発熱外来は駐車場や仮設テントで行っています。寒い日、私はいつも「暖房の効いた快適な部屋で仕事したくて内科医になったのにな」と嘆いています。夏は夏で「冷房の効いた快適な部屋で仕事したかったのにな」と愚痴っていました。ま

基幹病院との連携やカルテチェックの日課で自身のアップデート

私はひとり院長で、組織が小さい分柔軟になんでも対応することを地域医療の実践として心がけています。そのためいろんな患者さんを基幹病院に紹介することも自然と多くなっています。また、病状が安定した方の日常診療や定期処方当院で行い、定期的に基幹病院で精査を行うといういわゆる病診連携も非常に盛んです。情報提供書に加えて、具体的なカルテ・検査や診療の内容を踏まえてシームレスに連携できるように医療者側としても患者さん側として、もともと素晴らしいシステムではないかと感じています。加えて、ドクターが一人で仕事をしていると努めて勉強に励んでもいつの間にか内容や方向性に偏りが生まれ

てしまい、気づくと数年間ほとんどアップデートがない分野があることもしばしばです。専門の先生のカルテを読んで勉強し、診断や投薬の根拠を学ぶことで臨床での実践力の醸成ができてると感じます。人間とは贅沢なもので、いつでも他のドクターのカルテを見たり参考にしたりができる立場にあるときはそのありがたさに気づかないものです。今から考えると勿体ないことをしていたな...という気がします。大学病院勤務の当時は必死で余裕がなかったのですが、今は「専門の先生のカルテは勉強になるなあ」とあじさいネットをチェックするのが日課になっています。

あと実はレセプトの電子申請でもお世話になってます！私含めスタッフの残業がかなり減りましたのでおすすめです☆

休日は家族とお取り寄せで楽しむ

趣味というほどの趣味はありませんが、猫と仲良くするのが休日の楽しみです。私は体が強くなく移動がづらいので、家で大人しくしている時間が多いです。代わりに奥さんや息子に旅行・食事に行ってもらい、その話を聞いたり写真を見せてもらったりするのが好きです。最近はコロナの影響もあり、好きなお店の通販を頼んで食卓を楽しむことが多くなったように思います。

平成30年
あじさいネット
入会

山祇診療所 TEL. 0956-31-3633 FAX. 0956-76-8252 Email: yamazumikikuchi@yahoo.co.jp

《賛助会員様広告欄》

「つなぐ医療」から、
「支える医療」へ。

富士通は、医療の未来をカタチにしていきます。

地域医療ネットワークの整備が進むなか、富士通は、地域と住民を「支える医療」にいち早く着手。災害時の事業継続、ビッグデータによる個別化医療、創薬の加速化をサポートします。

HumanBridge EHRソリューション

製品・サービスについてのお問い合わせは
富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200 (受付時間 9:00~17:30 土・日・祝日・年末年始を除く)
<http://jp.fujitsu.com/solutions/medical/products/humanbridge/>

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

幸せと医療情報

医療法人 耕雲会 おおつる内科医院 院長 **大津留 泉 先生**



平成22年
あじさいネット
入会

「**どんどん進化する医療環境の電子化に置いてけぼりにされないように入会**」

あじさいネットの入会の切っ掛けは、どんどん医療環境が電子化し病院や診療所の医療情報をインターネットで一元化するあじさいネットの先進的な活動が始まり、置いてけぼりにされないように入会したのが始まりです。私自身は超アナログ人間でキーボードも1本指で打つこともある人間です。未だ紙カルテに手書きで記載しており絶滅危惧種に指定されそうです。インターネット環境をようやく整え始める利用すると基幹病院での診断経過、画像所見検査経過、治療経過などが詳しく解り、外来治療や在宅治療に円滑に引き継ぐことが出来ました。また、基幹病院の最先端医療を垣間見ることができ自分の勉強にもなっています。地域医療の中であじさいネットの位置づけは、病診連携のツールとして欠かせない存在になっていると思います。

「**半永久的なコンピュータ間の詳細な医療情報を知ることと患者、家族の幸せ**」

最近、あじさいネットにおいて考えさせられる、症例がありましたので御紹介します。労作時の息苦しさや主訴に来院された若者がおられました。心電図、胸部X線、酸素飽和度などは正常でしたが、血液検査で血小板が著明に減少していました。また、かかりつけの耳鼻科で鼻中隔彎曲がよく手術を勧められているとのことでした。鼻呼吸が出来ないためマスクをつけて歩く息苦しさを感ずるため、歩行や動作時にマスクを外す、安静時は不織布の外科用のマスクの様なものを装着し息苦しさは改善しました。血小板低下は子供の頃に健診で指摘され大学病院で精査し見かけ上は低下しているが、実際は正常であると説明を受けたと本人がおっしゃるため偽性血小板減少症と思いました。EDTA以外の容器で採り直さなければならず準備していたところ、BML検査室から血小板形態異常ありの連絡が入り別の病気の可能性が示唆されました。本人に同意を得てあじさいネットで昔の大学病院の情報を確認することにしました。病名がMay-Hegglin anomalyの診断で腎機能、聴力、視力などの臨床症状の経過観察中で、大人になり仕事が忙しく通院が自己中断していました。また、検査データより子供の時から血小板減少も進行していないことが判りました。手術が予定されていたため、大学病院に再紹介し耳鼻科の手術の時は血液内科が併診して血小板輸血等で対応することになりました。あじさいネットの情報がなければ、本人が子供の頃に説明されたお話を頼らざるをえず、誤診していたと思

ます。また、ご両親が本人の将来や家族の事を考えて病気の説明を十分にしていなかった可能性も考えられました。あじさいネットは、紙カルテと違い何年たつてもリンクも色褪せず、紙も綻びません。詳細な医療データはクラウドに保存されると半永久的に残ります。個人の診療所の紙カルテは閉院すると医療廃棄物として焼却されて無くなります。私は、非常に明細な医療情報があるパンドラの箱を開けてしまったのではないかと悩みました。マスク指導だけで数医師のままであつたほうが、本人とご家族が幸せだった可能性も否めません。現代社会はデジタル化に進んでおり、特に医療業界は医学の進歩と共に目覚ましい進歩を遂げています。膨大なデータを瞬時に白黒はつきりさせることが美德のような社会情勢です。医学部に入ってから、曖昧さ、解らなさなどは努力不足や勉強不足と指導されてきました。しかし、曖昧で解らないことである方が幸せである場合もあると思います。超アナログ人間の私としては、半永久的な詳細な医療情報が、本人の将来の可能性を掴んだり、病名というレッテルを貼られることで本人や家族が差別や偏見を受けることがないように祈るばかりです。

「**残された日々を、地域奉仕の精神で過ごす**」

座右の銘はありませんが、残された日々を地域奉仕の精神で過ごすことです。休日は通常診療とコロナワクチン接種で体力を消耗したため、体調管理に留意し休むようにしています。リフレッシュは、娘達と遊びに行くことですがコロナでなかなか実現できていません。不健康ですが、ステイホームで読書する程度です。

医療法人 耕雲会 おおつる内科医院 TEL. 095-827-1222 FAX. 095-827-0023 Email: ohtsurunaika@song.ocn.ne.jp

《賛助会員様広告欄》

ぬくもりのある医療を、100年先も、ずっと。

Warmful Healthcare for the next 100 years & ever.



インテグリティ・ヘルスケアでは、製薬企業や、病院・大学研究機関向けに、実臨床・臨床研究・臨床試験で活用されるePROプラットフォーム「YaDoc」を提供しています。

株式会社インテグリティ・ヘルスケア <https://www.integrity-healthcare.co.jp/>



Integrity Healthcare



オンライン資格確認(保険証確認)とオンラインでの処方情報と特定健診結果の確認

あじさいネットOFF LINE通信 編集長 松本 武浩

2022年度の診療報酬改定では、オンライン診療はもちろん、それ以外でもICT化推進の方向で評価されています。皆さん、オンライン資格確認は導入されましたか？ これが入ると、受付での保険証提示が不要になります。予約患者であれば、来院前に患者をまとめて確認でき、変更があれば、レセコン上で新番号に自動修正されるのですが、これがボタン一つで可能なのです。したがって外来患者が多い病院で特に有効ですが、クリニックや薬局であっても事務スタッフの手間が減りますし、これを機会に予約制を導入すればさらに負担は軽減します。

また、確実に目視確認ミスが減りますので、返戻等も減ることが期待されています。さらに、この仕組みを使って、支払い基金を持つ「レセプト情報」から処方内容と特定健診結果をその場で取得でき、診療に役立てることが可能です。これには診療報酬が新設されており、情報を閲覧することで初診では7点、再診では4点が付与されます。ただし、閲覧するために、患者さんが一度だけマイナンバーカードを持参し、システムへの同意登録が必要です。(保険証確認のみには不要です)マイナンバーカードの普及は十分でないので、まだ全員とはいきません

が、政府はマイナンバーカード普及に躍起になってポイントを付けたたり、公務員は必須化を呼び掛けたりしておりますので、じきに普及するでしょう。この利用には、顔認証機能付きのICカードリーダーと専用端末およびレセプトオンライン請求用の回線が必要ですが、これらはあじさいネットでも可能で、ネットワークを24時間、365日サポートしているNTTデータ中国社から安価でのサービス提供が可能です。なお、これらの利用には国の補助もなされています。

ご興味がある方はあじさいネット事務局にご相談ください。

この広報紙のご感想は
あじさいネット事務局
までお寄せ下さい。
aj-na@nagasaki.med.or.jp



あじさいな人々

たくま かずひこ



漫画制作： たくま医院 院長 詫摩和彦先生 (長崎市医師会所属 / 長崎在宅Dr.ネット 副理事長)



《賛助会員様広告欄》



Novartis Pharma K.K.

新しい発想で医療に貢献します

NOVARTIS

ノバルティス ファーマ株式会社

http://www.novartis.co.jp/